

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
社会的養護Ⅱ Social Care		児童教育学科 幼児教育学専攻	2年次	前期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
演習	1	選択	井原 貴美	
概要				
<p>前半は、児童福祉、そして児童福祉施設の歴史と現状を知り、社会的養護の諸問題とその役割について考える。</p> <p>後半は、自分で施設をつくってみることで児童福祉法について理解し、また、子どもの生活に視点をおいて、子どもの支援を考える。また、施設見学を通して、実際に見ることにより社会的養護への理解を深める。</p>				
到達目標				
<p>(1) 児童福祉施設の歴史や現状を知り、その説明をすることができる。</p> <p>(2) 施設見学に参加し、その施設についての役割や内容について説明することができる。</p> <p>(3) 子どもの生活に視点をおいた施設を考え、形にすることができ、期限内に提出できる。</p> <p>(4) 自分がつくった施設について、特徴や工夫した点を説明することができる。</p>				
授業内容とすすめ方				
<ol style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション・社会的養護の概要 2 児童福祉の歴史・児童養護の歴史 3 児童福祉法・子どもの権利条約・児童憲章 4 社会的養護の諸問題と社会的役割 5 施設見学 6 施設づくり① ー施設の種別、名称、所在地、定員ー 7 施設づくり② ー理念、目標ー 8 施設づくり③ ー職員数、勤務表ー 9 施設づくり④ ー生活の流れ、年間行事ー 10 施設づくり⑤ ー間取りー 11 施設づくり⑥ ー間取りー 12 施設づくり⑦ ー間取りー 13 施設づくり⑧ ー間取りー 14 施設づくり⑨ ー設備ー 15 施設づくり⑩ ー発表ー 				
テキストおよび 参考文献	<p>講義中に適宜指示 参考文献：児童福祉六法</p>			
メッセージ など	<p>子どもの生活に視点をおいた支援を考えるために自分で施設づくりをします。この取り組みにより児童福祉六法の理解にもつながります。</p> <p>また、施設見学を行い実際に見ることで社会的養護について理解を深めます。</p> <p>保育士証：選択必修科目</p>			

ループリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) 児童福祉施設の歴史や現状を知り、その説明をすることができる。	ほぼ完璧に説明することができる。	大きな間違いのない説明ができる。	最低限の説明ができる。	説明できない。	レポート提出 (知識・理解)	20%
(2) 施設見学に参加し、その施設についての役割や内容について説明することができる。	ほぼ完璧に説明することができる。	大きな間違いのない説明ができる。	最低限の説明ができる。	説明できない。	レポート提出 (関心・意欲・思考・表現力)	30%
(3) 子どもの生活に視点をおいた施設を考え、形にすることができ期限内に提出することができる。	子どもの生活を視点によく考えて作成している。	子どもの生活を視点に考えて作成している。	最低限のものが作成でき期限内に提出する。	提出していない。	課題提出 (関心・意欲・思考・判断力・表現力)	30%
(4) 自分がつくった施設について、特徴や工夫した点を説明することができる。	工夫した点や特徴をよく考えそれをわかるように説明できる。	工夫した点や特徴を考え説明することができる。	最低限のことが説明できる。	説明できない。		20%